

目次

まえがき

目次

執筆者紹介

序章 チンタナカーン・マイ（新思考）を再考する

国家建設過程から捉えるラオス現代史

山田 紀彦

はじめに
第1節 先行研究の整理
第2節 建国時の課題と党の模索
第3節 「チンタナカーン・マイ」(新思考)の再検討
第4節 各中間報告書の概要

第1章 ラオス人民革命党による地方管理体制の構築過程

山田 紀彦

はじめに
第1節 先行研究の整理
第2節 建国後の課題と制度
第3節 市場経済原理の導入と党支配体制の整備
第4節 1991年憲法
おわりに

第2章 経済・社会開発計画作成過程の歴史的変遷

山田 紀彦

はじめに
第1節 建国後の経済・社会開発計画
第2節 「新経済管理メカニズム」と計画作成過程
第3節 経済・社会開発計画作成過程の制度化
むすびに代えて

第3章 近代国家建設における財政

ラオスの財政対外依存は解消されるか

ケオラ スックニラン

はじめに
------	-------

第1節	国家建設と財政に関する理論的枠組み
第2節	ラオスにおける財政の歴史
第3節	ラオスの財政は健全化するか
	おわりに

第4章 ラオス外国投資法の変遷

鈴木 基義

	はじめに
第1節	対ラオス外国直接投資の概況
第2節	ラオス投資法の変遷
第3節	2010統一ラオス投資奨励法とWTO補助金および相殺措置に関する協定
資料1	1988年ラオス外国投資奨励管理法
資料2	1994年ラオス外国投資奨励管理法
資料3	2004外国投資奨励法
資料4	2010統一投資奨励法(ドラフト)

第5章 ラオスにおける農林業制度

- 稲作を中心に -

富田 晋介

	はじめに
第1節	ラオスの稲作
第2節	稲作の実践と農村社会の秩序
第3節	農業集団化
第4節	市場経済システムの導入
第5節	森林利用の制限と山地民の移住
第6節	市場経済の浸透と経済格差の拡大
第7節	市場経済化の促進と山地の資源化
第8節	稲作における技術開発
	おわりに

第6章 ラオスにおける鉱業発展

杉本 真一郎

	はじめに
--	------	-------

第1節	共産諸国による地質調査：1975～1989年
第2節	西側先進諸国の調査と、国有企業と近隣諸国資本による採掘開始：1990～1997年
第3節	鉱山開発本格化への胎動：1998～2002年
第4節	鉱山開発の本格化と、それに対応した監督体制・法律の整備：2003～2008年
	おわりに
	別添資料

第7章 ラオス人民民主共和国における道德教育
「社会主義的新しい人」から「よい市民」へ

矢野 順子

	はじめに
第1節	教育政策史
第2節	道德教科書
	おわりに

第8章 ラオス現代教育制度の変遷
- 量的拡大の実態を中心に -

オンパンダラ パンパキット

	はじめに
第1節	伝統的教育とフランス植民地時代の教育
第2節	内戦時代の教育
第3節	1975年以降の教育制度整備の変遷
	おわりに

執筆者紹介

山田 紀彦（やまだ のりひこ）まえがき・序章・第1章・第2章

アジア経済研究所 地域研究センター 東南アジア グループ

ケオラ スックニラン（けおら すくんにらん）第3章

アジア経済研究所 開発研究センター 開発戦略研究グループ

鈴木 基義（すずき もとよし）第4章

広島大学大学院国際協力研究科教授

富田 晋介（とみた しんすけ）第5章

東京大学大学院農学生命科学研究科 助教

杉本 真一郎（すぎもと しんいちろう）第6章

Champa Lao Co., Ltd（在ラオス）

矢野 順子（やの じゅんこ）第7章

東京外国語大学非常勤講師

オンパンダラ パンパキット（おんぱんだら ぱんぱきつと）第8章

神戸大学大学院国際協力研究科 助教
